

令和5年度 あげお学びのイノベーション News

上尾市は、文部科学省が示したGIGAスクール構想により、今までの教育実践×最先端のICTで「新たな学び」を創り出す「あげお学びのイノベーション」に取り組んでいます！

生成AIの普及と発展を踏まえて ～生成AIの教育利用の方向性～

現在、ChatGPT や Bing Chat、Bard 等に代表される生成AIの技術革新が飛躍的なスピードで進展しています。こうした中、教育現場においても、様々な活用のメリットを指摘する声がある一方、子供たちが生成AIを使用することに対する懸念も指摘されているところです。

令和5年7月に文部科学省が発表した生成AIの活用についてのガイドラインでは、生成AIの回答は誤りを含むことがあり、あくまでも「参考の1つに過ぎない」ことを十分に認識し、最後は自分で判断するという基本姿勢が必要となること等が示されています。

子供たちが、長期休業中の課題等の実施に際して、誤った使用をしないかという心配もあります。「生成AIの教育利用の方向性」等について、ご家庭でも確認いただくと幸いです。



生成AIの教育利用の方向性 ～効果的な利用に向けて～

文部科学省「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」より

「生成AI」の概要

- ◎対話型生成AIは、あたかも人間と自然に会話をしているかのような応答が可能であり、文章作成、翻訳等の素案作成など、民間企業等では多岐に亘る活用が広まりつつあります。
- ◎生成AIは、ある単語や文章の次に来る単語や文章を推測し、「統計的にそれらしい応答」を生成するものです。回答は誤りを含む可能性があり、時には、事実と全く異なる内容等が出力されることもあります。
- あくまでも「参考の1つ」であることを認識し、対象分野に対する一定の知識や自分なりの問題意識とともに、真偽を判断する能力が必要となります。

「生成AI」を活用する上で

年齢制限・保護者利用等の利用規約の遵守を前提に、生成AIの利用が効果的であるかを判断する必要があります。

【利用規約より】

ChatGpt : 13歳以上（18歳未満は保護者同意が必要）
Bing Chat : 成年（未成年は保護者同意）
Bard : 18歳以上

活用が適切でないと考えられる例

※一部抜粋あくまでも例示であり、個別具体的に照らして判断する必要があります。

- ▲生成AI自体の性質やメリット・デメリットに関する学習を十分に行っていない段階で、自由に使うこと
- ▲各種コンクールの作品やレポート・小論文などについて、生成AIによる生成物をそのまま自己の成果物として応募・提出すること
- ▲感受性や独創性を発揮したい場面や、感想を述べる場面で安易に使うこと 等



「初等中等教育段階における生成AIの利用に関する暫定的なガイドライン」

(文部科学省 初等中等教育局) ★こちらも是非ご覧ください



— 夢を育み 未来を創る 上尾の教育 —

上尾市教育委員会

